



かけこ通信

令和5年度第10号
令和6年2月22日
島根県立三刀屋高等学校
掛合分校 発行

「地元企業ガイダンス」を行いました

1月26日（金）の午後に1，2年生全員が掛合総合センターを会場にして行われた地元企業ガイダンスに参加しました。

このガイダンスは、地域と地元企業の魅力を知ることにより高校生が自らの将来の選択肢を広げ、地元就職と地域の発展につなげることを目的として、県の雇用政策課、市の商工振興課の協力を得て毎年開催しています。昨日までの大雪が心配されましたが、雲南市内から13社の参加があり、今年度も無事開催することができました。

各企業や事業所のブースに数名ずつ分かれて20分ずつ4回転しました。

2年生は昨年度分を含めると2年間で延べ8つの企業や事業所の様子を知ることになります。



お話くださった企業や事業所の方の中には掛合分校の卒業生の方がおられたり、卒業生が就職先としてお世話になっている企業もありました。また自分たちの普段の暮らしや学校生活をいろいろな形で支えてくださる実態もわかり、それぞれの企業や事業所を身近に感じる事ができたようでした。



地域に向き合い、企業や事業所に向き合い、これらから自らの将来に向き合っていくための貴重な時間となりました。

地域に向き合い、企業や事業所に向き合い、これらから自らの将来に向き合っていくための貴重な時間となりました。

「消費者講座」を行いました

2月5日（月）3年生の登校日に消費者講座を行いました。

この講座は、日本銀行松江支店内にある県の金融広報委員会から金融広報アドバイザーの遠藤紀子先生を講師に迎え、これから就職や進学で社会に出ていく前に、正しい知識を身に付け、トラブルに巻き込まれたりすることがないように、契約、カード決済、消費者トラブルなどについて学ぶことを目的に行いました。



生徒たちは、契約の仕組みや対処法を学んだ後、実際にお金を借りた場合の返済シミュレーションで感覚を養いました。「誘われても、自分の判断で断る勇気をもてるようにしたい。」「困ったときはためらわずに相談したい」「計画してお金を使いたい」と感想を述べていました。

「人権・同和教育講演会」を行いました

2月2日（金）午後から、人権・同和教育講演会を行いました。

この日は3年生の登校日にしており、3学年揃って講堂で実施しました。

今年度は、性の多用性について理解すること、お互いの違いを受け止め、支えあう社会を築いていくためにどうすればよいのか考えることを目的として、講師を島根のちょっこし LGBTQ 相談室から多賀法華さん、ひみつきち〜にじっと〜からゆうきさんのお二人にお願いしました。

お二人の掛け合いのような形で講演は進みましたが、お二人の幼少



の頃からこれまでの経緯や経験してきた思い、世の中の様子やこれからどう向きあっていくのか、一つ一つ丁寧にわかりやすくお話しいただきました。自分自身のことを振り返ったり、多様性の受け入れについて真剣に考えたりできた有意義な時間となりました。「普通の反対はもう一つの普通」という言葉が多くの子の心に残ったようでした。自分らしさに向き合い、相手を受け入れていける人が増えていけば、きっともっといろいろな人が過ごしやすい世の中になっていくだろうと想像できました。そういう世の中を生徒たちが作っていかれることを期待しています。



「普通の反対はもう一つの普通」という言葉が多くの子の心に残ったようでした。自分らしさに向き合い、相手を受け入れていける人が増えていけば、きっともっといろいろな人が過ごしやすい世の中になっていくだろうと想像できました。そういう世の中を生徒たちが作っていかれることを期待しています。

「キャリア教育講演会」を行いました



2月14日（水）、学力育成事業の一環としてキャリア教育講演会を実施しました。この講演会は、目的意識をもつことや学習の動機付けを図ることを目的として、東京から香取貴信氏にお越しいただき開催しました。

香取氏は、『社会人として大切なことはみんなディズニーランドで教わった』の著者であり、自身が設立された有限会社 香取感動マネジメントで「感動サービス」「人材育成」を主なテーマとして、年間200回、過去3000回以上の講演を手掛けていらっしゃる方で、今回縁あってお招きすることができました。



この日は『私が体験したディズニーマジック!!』というタイトルで、高校1年時に始めた東京ディズニーランドでのアルバイト、ヤンキー少年だった香取氏にとっての運命的な出会い、日々「はたらく」中で手に入れた一生ものの思い出や体験、身につけたことを、包み隠さず、ありのままの姿、言葉で語ってくださいました。

笑いあり、涙ありのあっという間の2時間で、みんな時がたつのも忘れてお話しに夢中になっていました。

夢ができればいいから。可能性は未来の力。

「可能性のない人間はいない」

今この瞬間からこの力強い言葉に向きあった、その先に…。

ずっと先かもしれないけど、いつかきっと実感できると思います。

“大丈夫、あなた(私)は素晴らしい”

